

令和 6 年 度

宝塚市下水道事業会計予算書

宝塚市上下水道局

議案第9号

令和6年度宝塚市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度宝塚市下水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年度末水洗化人口		224,970 人
(2) 年間総処理水量		26,936,514 m ³
(3) 一日平均処理水量		73,799 m ³
(4) 主要な建設改良事業	公共下水道建設改良事業(雨水整備)	549,650 千円
	公共下水道建設改良事業(汚水整備)	574,297 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、営業運転資金に充てるため水道事業会計から長期借入金300,000千円を借り入れる。

		収	入	
第1款	下水道事業収益			4,341,834 千円
第1項	営業収益			3,153,774 千円
第2項	営業外収益			1,187,759 千円
第3項	特別利益			301 千円
		支	出	
第1款	下水道事業費用			4,608,792 千円
第1項	営業費用			4,236,053 千円
第2項	営業外費用			361,238 千円
第3項	特別損失			1,501 千円
第4項	予備費			10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,450,623千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額119,723千円、過年度分損益勘定留保資金561,874千円及び当年度分損益勘定留保資金769,026千円で補てんするものとする。)

		収	入	
第1款	資本的収入			2,155,248 千円
第1項	企業債			2,017,900 千円
第2項	国庫補助金			45,000 千円
第3項	他会計負担金			88,927 千円
第4項	工事負担金			2,751 千円
第5項	水洗便所改造資金貸付金回収金			670 千円
		支	出	
第1款	資本的支出			3,605,871 千円
第1項	建設改良費			1,473,439 千円
第2項	企業債償還金			2,121,352 千円
第3項	貸付金			1,080 千円
第4項	予備費			10,000 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
公共下水道維持管理事業 公共下水道維持補修工事	令和7年度	59,400千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	2,017,900千円	普通貸借 又は 証券発行 他の地方公共 団体との共同 発行を含む。	5.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる政 府資金及び地方公共 団体金融機構資金に ついて、利率の見直 しを行った後におい ては、当該見直し後 の利率)	借入の日の翌日から、5年以内の据置 期間を含め40年以内に半年賦元利均 等その他の方法により償還する。 ただし、財政の都合により繰上償還を 行い、償還年限を短縮し、又は低利債 に借換をすることができるものとし、借 入先の融通条件があるときは、これに 従うことができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 227,488 千円
(2) 交際費 50 千円

(他会計からの補助金)

第10条 経営安定化のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、398,429千円である。

令和6年(2024年)2月13日提出

宝塚市長 山崎晴恵

予算に関する説明書

令和6年度 宝塚市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	下水道事業収益		4,341,834	
	1	営業収益	3,153,774	
		1 下 水 道 使 用 料	2,436,895	下水道使用料収益
		2 雨 水 処 理 負 担 金	707,912	雨水処理に係る一般会計負担金
		3 他 会 計 負 担 金	6,870	他会計負担金
		4 そ の 他 営 業 収 益	2,097	上記以外の営業収益
	2	営業外収益	1,187,759	
		1 国 庫 補 助 金	25,500	計画策定業務に係る補助金、雨水貯留槽設置補助金
		2 他 会 計 負 担 金	55,233	その他一般会計負担金
		3 他 会 計 補 助 金	398,429	汚水処理に係る一般会計補助金
		4 長 期 前 受 金 戻 入	703,619	補助金等の減価償却見合い分
		5 そ の 他 営 業 外 収 益	4,978	上記以外の営業外収益
	3	特別利益	301	
		1 固 定 資 産 売 却 益	1	固定資産の売却益
		2 過 年 度 損 益 修 正 益	300	前年度以前の損益の修正益

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	下水道事業費用		4,608,792	
	1	営業費用	4,236,053	
		1 管 渠 費	543,132	公共下水道施設の維持管理、修繕等に要する費用
		2 ポ ン プ 場 費	22,442	武庫川ポンプ場、西田川ポンプ場等の維持管理に要する費用
		3 水 質 管 理 費	13,224	排水の水質管理に要する費用
		4 水 洗 化 促 進 費	41,068	水洗化促進に要する費用
		5 流域下水道維持管理費負担金	1,203,309	流域下水道の維持管理について負担する費用
		6 総 係 費	280,838	一般管理に要する費用
		7 減 価 償 却 費	2,132,040	償却資産の減価償却費
	2	営業外費用	361,238	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	201,238	企業債及び他会計借入金に係る支払利息
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	135,000	納税予定額
		3 そ の 他 営 業 外 費 用	25,000	上記以外の営業外費用
	3	特別損失	1,501	
		1 固 定 資 産 売 却 損	1	固定資産の売却損
		2 過 年 度 損 益 修 正 損	1,500	前年度以前の損益の修正損
	4	予備費	10,000	
		1 予 備 費	10,000	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的収入		2,155,248	
	1	企業債	2,017,900	
		1 企 業 債	2,017,900	公共下水道企業債・流域下水道企業債及び資本費平準化債
	2	国庫補助金	45,000	
		1 国 庫 補 助 金	45,000	公共下水道建設事業に係る国庫補助金
	3	他会計負担金	88,927	
		1 他 会 計 負 担 金	88,927	公共下水道建設事業(雨水)等に係る一般会計負担金
	4	工事負担金	2,751	
		1 工 事 負 担 金	2,751	受益者負担金等の収入
	5	水洗便所改造資金貸付金回収金	670	
		1 水洗便所改造資金貸付金回収金	670	水洗便所改造資金貸付金の回収金

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的支出		3,605,871	
	1	建設改良費	1,473,439	
		1 公 共 下 水 道 整 備 費	1,179,354	公共下水道建設事業費
		2 流 域 下 水 道 整 備 費	198,557	流域下水道建設事業費
		3 受 益 者 負 担 金 事 務 経 費	9,270	受益者負担金事務に係る経費
		4 固 定 資 産 購 入 費	86,258	監視システム用機械等
	2	企業債償還金	2,121,352	
		1 企 業 債 償 還 金	2,121,352	企業債元金償還金
	3	貸付金	1,080	
		1 貸 付 金	1,080	水洗便所改造資金貸付金
	4	予備費	10,000	
		1 予 備 費	10,000	

令和6年度 宝塚市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
人件費支出	△ 157,628
流域下水道維持管理負担金支出	△ 1,131,110
商品又はサービスの購入による支出	△ 667,616
下水道使用料収入	2,435,087
流域下水道維持管理負担金の精算による収入	50,000
国庫補助金による収入	25,500
一般会計からの繰入金による収入	1,161,574
他会計からの負担金による収入	7,378
小計	<u>1,723,185</u>
利息の支払額	△ 196,732
預り金の受取額	45,150
預り金の支払額	△ 45,150
消費税及び地方消費税支払額	△ 24,545
その他の収入	7,257
その他の支出	<u>△ 1,575</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,507,590</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,045,292
流域下水道建設改良負担金支出	△ 138,989
国庫補助金による収入	45,000
一般会計からの繰入金による収入	88,927
長期貸付金の返済による収入	134
長期貸付けによる支出	△ 216
工事負担金収入	2,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,048,235</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	1,614,320
企業債の償還による支出	△ 2,206,285
他会計借入金による収入	300,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 291,965</u>
資金増加額	167,390
資金期首残高	<u>357,193</u>
資金期末残高	<u><u>524,583</u></u>

注記事項

I 資金の範囲

資金期末残高と予定貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給 与 費 明 細 書

1 総括

(単位:千円)

区 分	職員数(人)		給 与 費				法 定 福 利 費	退 職 給 付 費	引 当 金		合 計	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			賞 与	退 職 給 付		
本 年 度	損益勘定 支弁職員	5	3 1 14	368	69,120	42,850	112,338	26,290	8,980	12,040	5,000	164,648
	資本勘定 支弁職員	0	0 1 6	0	27,760	21,130	48,890	9,960	3,990	0	0	62,840
	合 計	5	3 2 20	368	96,880	63,980	161,228	36,250	12,970	12,040	5,000	227,488
前 年 度	損益勘定 支弁職員	5	3 2 14	276	69,430	42,695	112,401	25,240	10,860	11,570	0	160,071
	資本勘定 支弁職員	0	0 1 6	0	27,330	19,980	47,310	9,830	3,920	0	0	61,060
	合 計	5	3 3 20	276	96,760	62,675	159,711	35,070	14,780	11,570	0	221,131
比 較	損益勘定 支弁職員	0	0 △ 1 0	92	△ 310	155	△ 63	1,050	△ 1,880	470	5,000	4,577
	資本勘定 支弁職員	0	0 0 0	0	430	1,150	1,580	130	70	0	0	1,780
	合 計	0	0 △ 1 0	92	120	1,305	1,517	1,180	△ 1,810	470	5,000	6,357

(注)一般職の職員数については、上段は短時間勤務職員数、中段は会計年度任用職員数、下段はそれ以外の職員数を計上。

(手当の内訳)

(単位:千円)

区 分	地域手当	扶養手当	時間外手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	管理職手当	住居手当	管理職特別 勤務手当	児童手当	合 計
本 年 度	14,790	3,160	5,410	18,391	15,389	1,860	100	1,500	1,640	60	1,680	63,980
前 年 度	14,510	3,190	6,360	17,471	14,559	2,120	90	1,500	1,310	60	1,505	62,675
比 較	280	△ 30	△ 950	920	830	△ 260	10	0	330	0	175	1,305

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳(千円)	説明(千円)	備考
給料	120	給与改定に伴う増減分 568	前年度給与改定に伴う増減分 568	
		昇給に伴う増加分 1,751	前年度昇給に伴う増加分 1,030 本年度昇給に伴う増加分 721	
		その他の増減分 △ 2,199	職員構成の変動に伴う増減分等 △ 2,199	
手当	1,305	制度改正に伴う増減分 751	前年度給与改定に伴う増減分 751	
		その他の増減分 554	職員構成の変動に伴う増減分等 554	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事務職 (行政職)	技術職 (行政職)	技能労務職 (行政職)
令和6年1月1日現在	平均給料月額(円)	364,350	337,614	-
	平均給与月額(円)	439,196	446,613	-
	平均年齢(歳)	49歳0月	43歳11月	-
令和5年1月1日現在	平均給料月額(円)	362,520	335,036	-
	平均給与月額(円)	454,769	445,081	-
	平均年齢(歳)	48歳10月	44歳3月	-

(2) 初任給

区 分	事務職 (円)	技術職 (円)	技能労務職 (円)	一般会計の制度	
				一般行政職(円)	技能労務職(円)
高校卒	173,200	173,200	173,200	173,200	173,200
大学卒	200,500	200,500	-	200,500	-

(3) 級別職員数

区分	事務職				技術職				技能労務職			
	令和6年1月1日		令和5年1月1日		令和6年1月1日		令和5年1月1日		令和6年1月1日		令和5年1月1日	
	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)	職員数 (人)	構成比 (%)
7級	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0				
6級	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0				
5級	(0) 1	(0.0) 25.0	(0) 1	(0.0) 20.0	(0) 1	(0.0) 7.2	(0) 1	(0.0) 7.2				
4級	(0) 1	(0.0) 25.0	(0) 2	(0.0) 40.0	(0) 7	(0.0) 50.0	(0) 6	(0.0) 42.8	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0
3級	(0) 2	(0.0) 50.0	(0) 2	(0.0) 40.0	(0) 3	(0.0) 21.4	(0) 3	(0.0) 21.4	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 100.0
2級	(1) 0	(100.0) 0.0	(1) 0	(100.0) 0.0	(3) 2	(100.0) 14.2	(2) 3	(100.0) 21.4	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0
1級	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 1	(0.0) 7.2	(0) 1	(0.0) 7.2	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 0.0
計	(1) 4	(100.0) 100.0	(1) 5	(100.0) 100.0	(3) 14	(100.0) 100.0	(2) 14	(100.0) 100.0	(0) 0	(0.0) 0.0	(0) 0	(0.0) 100.0

(注) ()内は短時間勤務職員数 (別掲)

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
事務職	事務職員	事務職員	主任	係長	課長 副課長	部長	局長
技術職	技術職員	技術職員					

(4) 昇給

区 分		合 計	事務職	技術職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	19	5	14	0	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	16	4	12	0	
	号 給 数 内 訳	1号給 (人)				
		2号給 (人)				
		3号給 (人)				
		4号給 (人)	16	4	12	
		5号給 (人)				
		6号給 (人)				
		7号給 (人)				
		8号給 (人)				
比 率 (B)/(A) (%)	84.2	80.0	85.7	-		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	19	5	14	0	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	17	5	12	0	
	号 給 数 内 訳	1号給 (人)				
		2号給 (人)				
		3号給 (人)				
		4号給 (人)	16	5	11	
		5号給 (人)	1		1	
		6号給 (人)				
		7号給 (人)				
		8号給 (人)				
比 率 (B)/(A) (%)	89.5	100.0	85.7	-		

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	事 務 職	技 術 職	技能労務職
給料総額に対する比率	0%	0%	0%	-
支給対象職員の比率 (令和6年1月1日現在)	0%	0%	0%	-
支給対象職員1人当たり平均支給額	0円	0円	0円	-
代表的な特殊勤務手当の名称				

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等 による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.35) 4.5	有	
前 年 度	(1.15) 2.2	(1.15) 2.2	(2.30) 4.4	有	
一般会計の制度	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.35) 4.5	有	

(注) ()内は短時間勤務職員の標準的な支給率

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (3~30%加算)
一般会計 の制度 (支給率等)	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	—
地 域 手 当	同	—
住 居 手 当	同	—
通 勤 手 当	同	—

債務負担行為に関する調書

(千円)

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生（見込）額		当該年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	企業債	損益勘定 留保資金等
公共下水道維持管理事業 公共下水道維持補修工事	59,400			令和7年度	59,400		59,400
兵庫東流域汚泥処理事業負担金	1,926,395	平成15年度 ～ 令和5年度	946,625	令和6年度 ～ 令和35年度	979,770		979,770
武庫川下流域下水道計画にもとづく 汚水の流送ならびに終末処理事務の委 託に要する経費（兵庫東流域汚泥処 理事業負担金を除く）		この計画にもとづく用地及び施設費の額ならびに汚水の流送および終末処理に要する額					
猪名川流域下水道計画にもとづく汚水 の流送ならびに終末処理事務の委託に 要する経費		この計画にもとづく用地及び施設費の額ならびに汚水の流送および終末処理に要する額					

令和6年度 宝塚市下水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

(千円)

		資 産 の 部					
1	固 定 資 産						
(1)	有 形 固 定 資 産						
	土 建 物				23,309,769		
	減 価 償 却 累 計	64,487					
	ウ 構 造 物	<u>△ 53,812</u>			10,675		
	エ 機 械 及 備 品	82,067,513					
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 40,444,808</u>			41,622,705		
	オ 工 具 器 具 及 備 品	823,253					
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 519,090</u>			304,163		
	カ 建 設 仮 設 資 産	7,176					
	有 形 固 定 資 産 合 計	<u>△ 3,646</u>			529,859		
(2)	無 形 固 定 資 産						65,780,701
	ア 電 話 線 路 等				5,004,907		
	イ ウ 無 形 固 定 資 産				3,600		
	無 形 固 定 資 産 合 計				<u>22,827</u>		
(3)	投 資 債 権						5,031,334
	ア 出 貸 債 権				9,133		
	イ 投 資 債 権				<u>380</u>		
	投 資 債 権 合 計					<u>9,513</u>	
2	流 動 資 産						70,821,548
(1)	現 金						524,583
(2)	未 払 債 権				409,120		
(3)	前 払 債 権				<u>△ 3,000</u>		406,120
	流 動 資 産 合 計						<u>30,000</u>
	流 動 資 産 合 計						<u>960,703</u>
	資 産 合 計						<u>71,782,251</u>
負 債 の 部							
3	固 定 負 債						
(1)	企 業 借 入 金						12,701,203
(2)	他 借 入 金						1,870,000
(3)	長 期 未 払 引 当 金						26,782
(4)	退 職 給 付 引 当 金						<u>196,307</u>
	固 定 負 債 合 計						14,794,292
4	流 動 負 債						
(1)	企 業 未 払 金						1,841,104
(2)	未 払 債 権						201,566
(3)	未 払 費 用						9,759
(4)	預 賞 金						3,225
(5)	流 動 負 債 合 計						<u>16,540</u>
	流 動 負 債 合 計						2,072,194
5	繰 上 償 却 債 権						
(1)	繰 上 償 却 債 権						29,545,199
	繰 上 償 却 債 権 合 計						<u>△ 15,109,544</u>
	負 債 合 計						<u>14,435,655</u>
	資 産 合 計						<u>31,302,141</u>
資 本 の 部							
6	資 本						
(1)	資 本						24,976,030
7	資 本 剰 余 金						24,976,030
(1)	資 本 剰 余 金						12,657,946
	ア 受 取 金						87,379
	イ ウ 資 本 剰 余 金						<u>59,478</u>
	資 本 剰 余 金 合 計						12,804,803
(2)	利 益 剰 余 金						2,699,277
	利 益 剰 余 金 合 計						<u>2,699,277</u>
	資 本 剰 余 金 合 計						<u>15,504,080</u>
	資 本 剰 余 金 合 計						<u>40,480,110</u>
	資 本 剰 余 金 合 計						<u>71,782,251</u>

注記事項

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	構築物 20年～50年 機械及び装置 5年～23年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	施設利用権 50年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と兵庫県市町村職員退職手当組合に対する積立金不足相当額(協定書に基づく病院事業に対する総支払額を控除した額)の合計額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額(賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を含む。)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II リース契約により使用する固定資産

1 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,027,092円
1年超	2,010,008円
計	3,037,100円

III 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,201,365千円である。

IV 減損損失

1 グルーピングの方法

下水道事業に使用している固定資産は、その全てが一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候

当年度において、減損の兆候は認識していない。

令和5年度 宝塚市下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(千円)

			資産の部		
1	固定資産	産			
(1)	有形固定資産	地物		23,292,394	
	アイ土建	物	64,487		
	ウ減価償却累計額	額	<u>△ 53,160</u>	11,327	
	エ機械減価償却累計額	物	81,375,375		
	オ工具減価償却累計額	額	<u>△ 38,604,617</u>	42,770,758	
	カ有無形固定資産	設置	685,616		
	(2) 無形固定資産	品	<u>△ 502,978</u>	182,638	
	アイウ無形固定資産	備	7,176		
	エ投資	勘	<u>△ 3,100</u>	4,076	
	オ貸付	定		372,831	
	カ有無形固定資産	計			66,634,024
(2)	無形固定資産	産			
	アイウ無形固定資産	権		5,131,309	
	エ投資	入		3,600	
	オ貸付	用		29,686	
	カ有無形固定資産	定			5,164,595
(3)	無形固定資産	産			
	アイウ無形固定資産	計			
	エ投資	金		9,133	
	オ貸付	計		298	
	カ有無形固定資産	合			9,431
2	流動資産	産			71,808,050
(1)	現金	預			357,193
(2)	未貸前	当		462,202	
(3)	流動資産	合		<u>△ 3,000</u>	459,202
	アイウ無形固定資産	計			<u>30,000</u>
	エ投資	計			846,395
	オ貸付	計			<u>72,654,445</u>
	カ有無形固定資産	計			
			負債の部		
3	固定負債	債			
(1)	企業借入金	金		12,974,674	
(2)	他会計未払引当	計		1,570,000	
(3)	長期退職給付負債	未		28,357	
(4)	固定負債	引		<u>191,307</u>	
4	流動負債	債			14,764,338
(1)	企業未払費用	債		2,074,665	
(2)	未償還	金		255,467	
(3)	流動負債	用		9,759	
(4)	未償還	費		3,225	
(5)	流動負債	引		<u>16,070</u>	
	アイウ無形固定資産	債			2,359,186
5	繰上延債	受			
(1)	繰上延債	計		29,409,071	
	アイウ無形固定資産	計		<u>△ 14,405,925</u>	
	エ投資	計			15,003,146
	オ貸付	計			<u>32,126,670</u>
	カ有無形固定資産	計			
			資本の部		
6	資本	金			
(1)	資本金	計		<u>24,976,030</u>	
7	剰余金	金			24,976,030
(1)	資本金	計			
	アイウ無形固定資産	額		12,657,946	
	エ投資	金		87,379	
	オ貸付	計		<u>59,478</u>	
	カ有無形固定資産	計			12,804,803
(2)	剰余金	計			
	アイウ無形固定資産	金		<u>2,746,942</u>	
	エ投資	計			2,746,942
	オ貸付	計			15,551,745
	カ有無形固定資産	計			<u>40,527,775</u>
	エ投資	計			<u>72,654,445</u>
	オ貸付	計			
	カ有無形固定資産	計			

注記事項

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	構築物 20年～50年 機械及び装置 5年～23年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	施設利用権 50年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と兵庫県市町村職員退職手当組合に対する積立金不足相当額(協定書に基づく病院事業に対する総支払額を控除した額)の合計額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額(賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を含む。)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II リース契約により使用する固定資産

1 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,027,092円
1年超	3,037,100円
計	4,064,192円

III 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,345,020千円である。

IV 減損損失

1 グルーピングの方法

下水道事業に使用している固定資産は、その全てが一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

2 減損の兆候

当年度において、減損の兆候は認識していない。

令和5年度 宝塚市下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(千円)

1 営業収益			
(1) 下水道使用料	2,212,872		
(2) 雨水処理負担金	657,391		
(3) 他会計負担金	7,378		
(4) その他営業収益	<u>608</u>	2,878,249	
2 営業費用			
(1) 管渠費	422,201		
(2) ポンプ場費	15,841		
(3) 水質管理費	11,834		
(4) 水洗化促進費	37,662		
(5) 流域下水道維持管理費負担金	947,683		
(6) 総係費	211,412		
(7) 減価償却費	<u>2,135,802</u>	<u>3,782,435</u>	
営業損失			904,186
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	3		
(2) 国庫補助金	500		
(3) 他会計負担金	49,387		
(4) 他会計補助金	406,205		
(5) 長期前受金戻入	708,464		
(6) その他営業外収益	<u>4,936</u>	1,169,495	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	204,744		
(2) その他営業外費用	<u>33,750</u>	<u>238,494</u>	<u>931,001</u>
経常利益			26,815
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,884		
(2) 過年度損益修正益	<u>264</u>	2,148	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>790</u>	<u>790</u>	<u>1,358</u>
当年度純利益			28,173
前年度繰越利益剰余金			2,718,769
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>2,746,942</u></u>

予算に関する資料

収益的収入及び支出

収 入

項 目	節	予定額(千円)	備 考
1 営業収益		3,153,774	
1 下水道使用料		2,436,895	
	下 水 道 使 用 料	2,436,895	下水道使用料収益
2 雨水処理負担金		707,912	
	雨 水 処 理 負 担 金	707,912	雨水処理に係る一般会計負担金
3 他会計負担金		6,870	
	そ の 他 負 担 金	6,870	管理職人件費水道事業会計負担金
4 その他営業収益		2,097	
	手 数 料	1,906	排水設備指定業者登録手数料等
	延 滞 金	7	延滞金
	雑 収 益	184	上記以外の営業収益
2 営業外収益		1,187,759	
1 国庫補助金		25,500	
	国 庫 補 助 金	25,500	計画策定業務に係る補助金、雨水貯留槽設置補助金
2 他会計負担金		55,233	
	水 質 規 制 費 負 担 金	12,944	水質管理に係る一般会計負担金
	そ の 他 負 担 金	42,289	臨時財政特例債等の償還等に係る一般会計負担金
3 他会計補助金		398,429	
	他 会 計 補 助 金	398,429	汚水処理に係る一般会計補助金
4 長期前受金戻入		703,619	
	起 債 長 期 前 受 金 戻 入	100,376	元金償還に対する一般会計負担金
	受 贈 財 産 評 価 額 長 期 前 受 金 戻 入	189,995	償却資産に係る受贈額
	受 益 者 負 担 金 長 期 前 受 金 戻 入	35,769	償却資産に係る受益者負担金
	工 事 負 担 金 長 期 前 受 金 戻 入	8,299	償却資産に係る工事負担金
	国 庫 補 助 金 長 期 前 受 金 戻 入	352,353	償却資産に係る国庫補助金
	他 会 計 負 担 金 長 期 前 受 金 戻 入	16,827	償却資産に係る一般会計負担金
5 その他営業外収益		4,978	
	占 用 料	3,452	水路等の占用に係る収益
	雑 収 益	1,526	上記以外の営業外収益
3 特別利益		301	
1 固定資産売却益		1	
	固 定 資 産 売 却 益	1	固定資産の売却益
2 過年度損益修正益		300	
	過 年 度 損 益 修 正 益	300	前年度以前の損益の修正益
合 計		4,341,834	

支 出

項	目	節	予定額(千円)	備 考
1	営業費用		4,236,053	
	1	管渠費	543,132	
		給 料	22,000	一般職の本給 6 人分
		手 当	14,790	扶養手当 1,080 千円 地域手当 3,490 千円 住居手当 650 千円 通勤手当 500 千円 特殊勤務手当 20 千円 時間外勤務手当 2,400 千円 期末勤勉手当 6,650 千円
		法 定 福 利 費	8,620	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	2,940	退職手当組合負担金
		賞 与 引 当 金 繰 入 額	4,010	12月～3月相当分の賞与の引当額
		旅 費	26	職員出張旅費
		備 消 耗 品 費	389	事務用、施設維持用備消耗品
		材 料 費	100	汚水人孔蓋等購入
		光 熱 水 費	15,323	電気料金、水道料金
		動 力 費	38	動力用燃料等
		燃 料 費	372	車両用燃料
		修 繕 費	236,292	車両及び公共下水道施設の修繕
		通 信 運 搬 費	6,030	郵便料金、電話料金等
		手 数 料	513	各種手数料
		委 託 料	201,236	公共下水道施設管理業務委託料等
		賃 借 料	4,151	車両借上料等
		補 償 費	500	公共下水道維持管理工事費の補償費
		負 担 金	23,959	満願寺共用施設管理業務負担金等
		保 険 料	843	賠償保険、車両任意保険料
		補 助 金	1,000	雨水貯留槽設置補助金
	2	ポンプ場費	22,442	
		給 料	4,630	一般職の本給 1 人分
		手 当	3,000	扶養手当 200 千円 地域手当 750 千円 住居手当 330 千円 通勤手当 120 千円 特殊勤務手当 10 千円 時間外勤務手当 90 千円 期末勤勉手当 1,500 千円
		法 定 福 利 費	1,750	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	720	退職手当組合負担金
		賞 与 引 当 金 繰 入 額	910	12月～3月相当分の賞与の引当額
		修 繕 費	6,953	ポンプ場の維持修繕
		委 託 料	4,479	ポンプ場管理業務委託料等

項	目	節	予定額(千円)	備 考
	3	水質管理費	13,224	
		給 料	4,160	一般職の本給 1 人分
		手 当	3,090	扶養手当 200 千円 地域手当 700 千円 通勤手当 110 千円 特殊勤務手当 10 千円 時間外勤務手当 750 千円 期末勤勉手当 1,320 千円
		法 定 福 利 費	1,620	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	650	退職手当組合負担金
		賞与引当金繰入額	800	12月～3月相当分の賞与の引当額
		委 託 料	2,904	公共下水道水質調査委託料等
	4	水洗化促進費	41,068	
		給 料	16,340	一般職の本給 4 人分
		手 当	9,390	扶養手当 400 千円 地域手当 2,650 千円 住居手当 330 千円 通勤手当 340 千円 特殊勤務手当 10 千円 時間外勤務手当 130 千円 管理職手当 750 千円 期末勤勉手当 4,760 千円 管理職特勤手当 20 千円
		法 定 福 利 費	5,980	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	2,060	退職手当組合負担金
		賞与引当金繰入額	2,870	12月～3月相当分の賞与の引当額
		旅 費	22	職員出張旅費
		備 消 耗 品 費	97	事務用備消耗品
		燃 料 費	146	車両用燃料
		修 繕 費	110	車両修繕費
		通 信 運 搬 費	59	郵便料金等
		手 数 料	6	各種手数料
		保 険 料	18	車両任意保険料
		補 助 金	3,970	水洗便所改造資金補助金等

項	目	節	予定額(千円)	備 考
	5	流域下水道維持管理費負担金	1,203,309	
		流域下水道維持管理費負担金	1,203,309	武庫川流域下水道維持管理費負担金 1,023,519 千円 猪名川流域下水道維持管理費負担金 179,790 千円
	6	総係費	280,838	
		給料	21,990	一般職の本給 6 人分
		手当	12,580	扶養手当 200 千円 地域手当 3,030 千円 通勤手当 380 千円 特殊勤務手当 10 千円 時間外勤務手当 710 千円 期末勤勉手当 6,570 千円 児童手当 1,680 千円
		報酬	368	審議会委員報酬
		法定福利費	8,320	共済組合負担金等
		退職給付費	2,610	退職手当組合負担金
		賞与引当金繰入額	3,450	12月～3月相当分の賞与の引当額
		退職給付引当金繰入額	5,000	簡便法による引当金繰入額
		福利厚生費	599	職員互助会負担金等
		旅費	58	職員出張旅費
		報償費	276	受益者負担金前納報奨金等
		研修費	200	研修に要する費用
		備消耗品費	181	事務用備消耗品
		被服費	630	企業服及び防寒服
		印刷製本費	95	予算書等の印刷
		通信運搬費	249	郵便料金、電話料金等
		手数料	1,093	出納事務取扱手数料等
		委託料	35,757	計画策定業務委託等
		賃借料	21,470	事務所使用料等
		食糧費	22	会議、来客賄い
		負担金	162,837	下水道使用料併徴事務負担金等
		保険料	3	賠償保険料
		交際費	50	管理者交際費
		貸倒引当金繰入額	3,000	貸倒れに係る引当額
	7	減価償却費	2,132,040	
		有形固定資産減価償却費	1,872,425	建物、構築物等の減価償却費
		無形固定資産減価償却費	259,615	施設利用権等の減価償却費

項	目	節	予定額(千円)	備	考
2	営業外費用		361,238		
	1	支払利息及び企業債取扱諸費	201,238		
		企業債利息	200,511	公共下水道企業債利息	145,284 千円
				流域下水道企業債利息	27,643 千円
				資本費平準化債利息	27,584 千円
		長期借入金利息	727	水道事業からの長期借入金利息	
	2	消費税及び地方消費税	135,000		
		消費税及び地方消費税	135,000	納税予定額	
	3	その他営業外費用	25,000		
		雑支出	25,000	上記以外の営業外費用	
3	特別損失		1,501		
	1	固定資産売却損	1		
		固定資産売却損	1	固定資産の売却損	
	2	過年度損益修正損	1,500		
		過年度損益修正損	1,500	前年度以前の損益の修正損	
4	予備費		10,000		
	1	予備費	10,000		
		予備費	10,000		
合 計			4,608,792		

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

項	目	節	予定額(千円)	備 考
1	企業債		2,017,900	
	1 企業債		2,017,900	
		公共下水道企業債	1,134,900	公共下水道建設事業に係る企業債
		流域下水道企業債	169,000	流域下水道建設事業に係る企業債
		資本費平準化債	714,000	資本費平準化債
2	国庫補助金		45,000	
	1 国庫補助金		45,000	
		下水道整備 国庫補助金	45,000	公共下水道建設事業に係る国庫補助金
3	他会計負担金		88,927	
	1 他会計負担金		88,927	
		他会計負担金	88,927	公共下水道建設事業(雨水)等に係る一般会計負担金
4	工事負担金		2,751	
	1 工事負担金		2,751	
		受益者負担金	2,750	受益者負担金収入
		その他負担金	1	寄付金等
5	水洗便所改造資金貸付金回収金		670	
	1 水洗便所改造資金貸付金回収金		670	
		水洗便所改造資金貸付金回収金	670	水洗便所改造資金貸付金の回収金
	合 計		2,155,248	

支 出

項	目	節	予定額(千円)	備 考
1	建設改良費		1,473,439	
	1	公共下水道整備費	1,179,354	
		給 料	23,610	一般職の本給 6人分
		手 当	18,080	扶養手当 880千円 地域手当 3,490千円 住居手当 330千円 通勤手当 280千円 特殊勤務手当 30千円 時間外勤務手当 1,270千円 管理職手当 750千円 期末勤勉手当 11,010千円 管理職特勤手当 40千円
		法 定 福 利 費	8,550	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	3,340	退職手当組合負担金
		旅 費	60	職員出張旅費
		備 消 耗 品 費	288	事務用備消耗品
		燃 料 費	335	車両用燃料
		修 繕 費	11	車両及び測量機器等の修繕
		通 信 運 搬 費	13	郵便料金等
		手 数 料	90	各種手数料
		委 託 料	91,220	公共下水道設計業務委託料等
		賃 借 料	1,000	コピー機賃借料等
		工 事 請 負 費	933,300	公共下水道施設工事
		補 償 費	71,950	公共下水道施設工事に係る補償費
		負 担 金	27,477	満願寺共用施設に係る工事負担金
		保 険 料	30	業務用車両任意保険料
	2	流域下水道整備費	198,557	
		流域下水道建設 事業費負担金	198,557	武庫川流域下水道建設事業費負担金 146,769千円 猪名川流域下水道建設事業費負担金 32,171千円 兵庫東流域下水汚泥広域処理場負担金 19,617千円

項	目	節	予定額(千円)	備 考
	3	受益者負担金事務経費	9,270	
		給 料	4,150	一般職の本給 1 人分
		手 当	3,050	扶養手当 200 千円 地域手当 680 千円 通勤手当 130 千円 特殊勤務手当 10 千円 時間外勤務手当 60 千円 期末勤勉手当 1,970 千円
		法 定 福 利 費	1,410	共済組合負担金等
		退 職 給 付 費	650	退職手当組合負担金
		旅 費	10	職員出張旅費
	4	固定資産購入費	86,258	
		土 地 購 入 費	17,375	公共下水道事業の用地買収費
		機 械 及 び 装 置 購 入 費	67,876	遠方監視システム用機械
		工 具 器 具 備 品 購 入 費	1,007	窓口電子化に係る備品購入費
2	企業債償還金		2,121,352	
	1	企業債償還金	2,121,352	
		建設企業債償還金	2,121,352	公共下水道企業債償還金 1,161,047 千円 流域下水道企業債償還金 144,443 千円 資本費平準化債償還金 815,862 千円
3	貸付金		1,080	
	1	貸 付 金	1,080	
		水 洗 便 所 改 造 資 金 貸 付 金	1,080	水洗便所改造資金貸付金
4	予備費		10,000	
	1	予 備 費	10,000	
		予 備 費	10,000	
合 計			3,605,871	